

令和3年度 横浜市立飯島小学校 出前授業 実施報告

はじめに

- 公共交通などを適度に利用する生活への転換を促す「モビリティマネジメント」の一環として、様々な移動手段を目的や状況に応じてかしく使い分ける視点を学ぶ授業を飯島小学校で実施しました。
- 飯島小学校では、総合学習の時間に「環境」について学んでおり、地球温暖化やSDGsについて考える授業を行っています。今回の出前授業では、地球温暖化の話や横浜市でのCo2排出量の話、また基礎知識として、バスなどの公共交通の現状や、移動を選択する上で考えてほしいことなどについて伝えました。
- 学校の周辺は坂が多く、駅から離れた立地のため、マイカー利用が多くなっています。授業を通して、バスを身近に感じてもらい、利用につなげてもらうことがねらいです。

- 【日時】 令和3年10月7日(木) 3・4校時
- 【対象】 横浜市立飯島小学校
4年生1・2・3組(96名)
- 【内容】 ①座学
「人にも地球にも優しい「かしい移動」を考える」
②個人ワーク



学校へのアクセス

JR線 戸塚駅から江ノ電バスに乗り
「久保」バス停へ。下車3分

1 出前講座の全体概要

- 授業の内容・資料は、できるだけ学校の意向に沿ったものとするため、事前に先生と調整を行いながら決定しました。
- 当日の授業は、コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、教室での座学の実施となりました。通常はグループワークを行いますが、今回は個人ワークとしています。

■ 授業の様子



